

私たちにできる霞ヶ浦浄化対策 10 ヶ条

～霞ヶ浦の汚れの原因の一つは「生活排水」です～

みんなで次のことを守り、霞ヶ浦の水質浄化に努めましょう。

1 台所では目の細かいストレーナーまたは三角コーナーの設置や、水切りネットなどで細かいごみを取り除きましょう。



5 お風呂の残り湯は有効に使いましょう。



2 天ぷらなどの廃油はリサイクルの一環として回収を推進しましょう。また、回収が困難な場合は使い切るか、新聞紙などにしみ込ませたり、固化剤で固めたりしてごみとして出しましょう。



6 水路や側溝などを定期的に清掃しましょう。



7 川や湖や側溝にごみを捨てないようにしましょう。



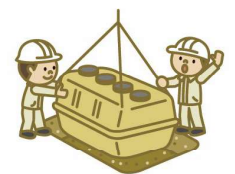
3 なべや皿の汚れはゴムベラで落としたり、紙でふいてから適量の洗剤で洗いましょう。又はアクリルたわしを利用しましょう。



8 庭木や草花、菜園などへの肥料や農薬は使いすぎないようにしましょう。



9 下水道などへの接続や高度処理型浄化槽を設置しましょう。



4 台所の調理くずはコンポストなどで堆肥にして使いましょう。



10 浄化槽は定期的に保守点検、清掃、法定検査を実施しましょう。



地球環境保全のために「モッタイナイ」の暮らしを心掛けましょう。



霞ヶ浦水質浄化シンボルマーク

霞ヶ浦問題協議会

霞ヶ浦の水質汚濁の原因

霞ヶ浦の水質汚濁の原因は、大きく2つに分けることができます。

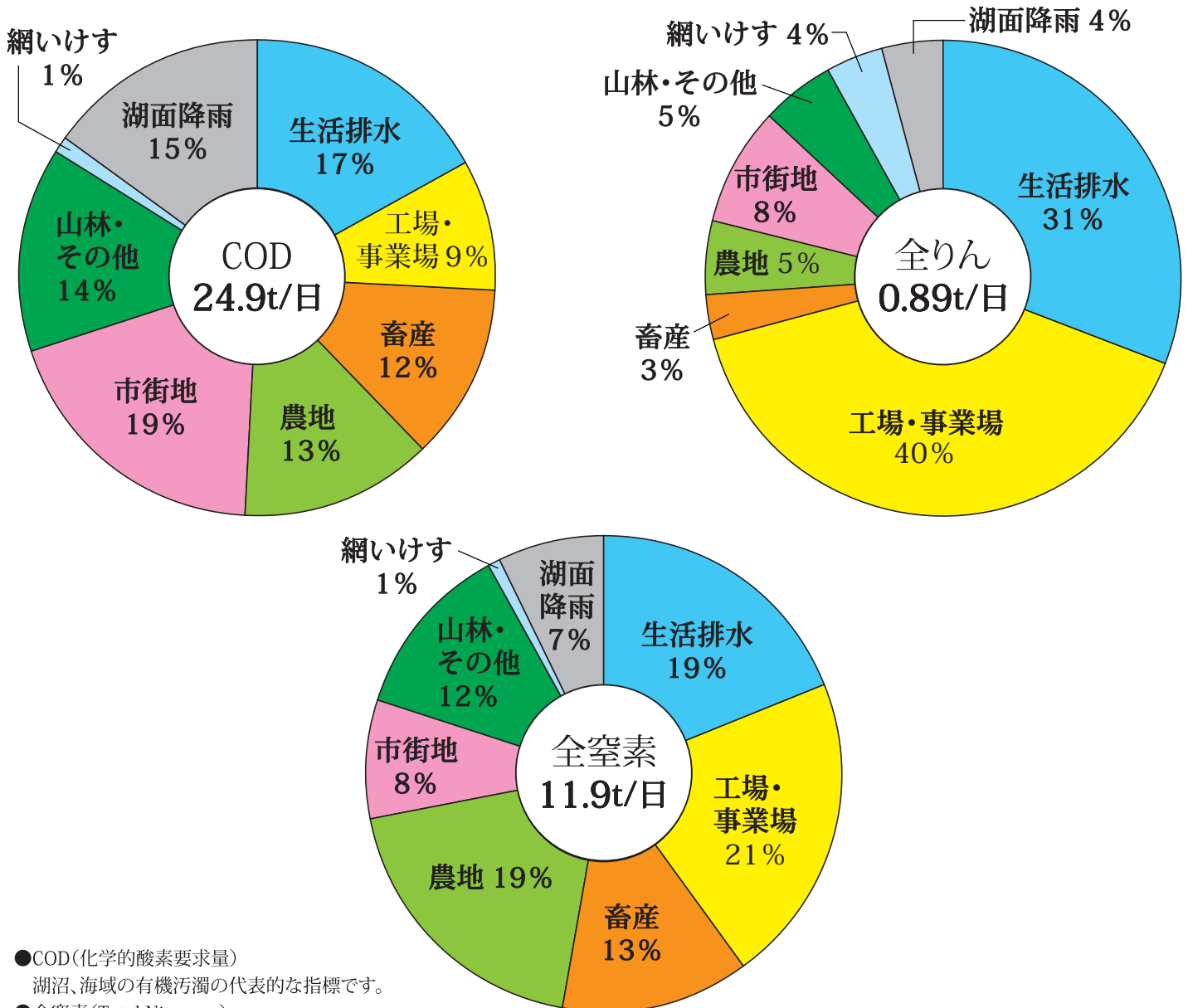
ひとつは、河川などを通じて汚れの元である有機物質や窒素・りんが霞ヶ浦に流れ込むものです。汚れの発生源は下の円グラフのとおり、流域内の生活排水や工場・事業場、豚・牛などの畜産施設、農地、市街地、湖内のコイ養殖などです。また、自然由来の山林からの負荷や湖面への降雨による負荷もあります。

もうひとつは、霞ヶ浦の中で増えるものです。湖底に堆積している泥（底泥）から窒素・りんなどが湖水に溶出し、これらを栄養源として植物プランクトンが増殖し、増えすぎると水質が悪化してしまいます。

流入発生源の中で「生活排水」は、りんでは約5割、COD・窒素では約2割と大きな割合を占めています。

生活排水対策は誰にも出来ることです。霞ヶ浦浄化対策 10ヶ条を守り、霞ヶ浦の水質浄化に努めましょう。

項目別の汚濁負荷割合



- COD(化学的酸素要求量)
湖沼、海域の有機汚濁の代表的な指標です。
- 全窒素(Total Nitrogen)
- 全りん(Total Phosphorus)
窒素、りんは動植物に必要な元素で富栄養化の指標となります。

注) 数値は令和2年度